

動物植物生態三学会合同鹿児島例会

動物植物生態の三学会では、年に2回鹿児島例会を開催しています。今回は、昨年鹿児島大学水産学部に着任された堤助教にこれまでの研究を紹介して頂きます。学会関係者だけでなく、学生も含めてどなたでも参加頂けます。

日時；7月8日（土）16:00～

場所；鹿児島大学理学部2号館2階220講義室

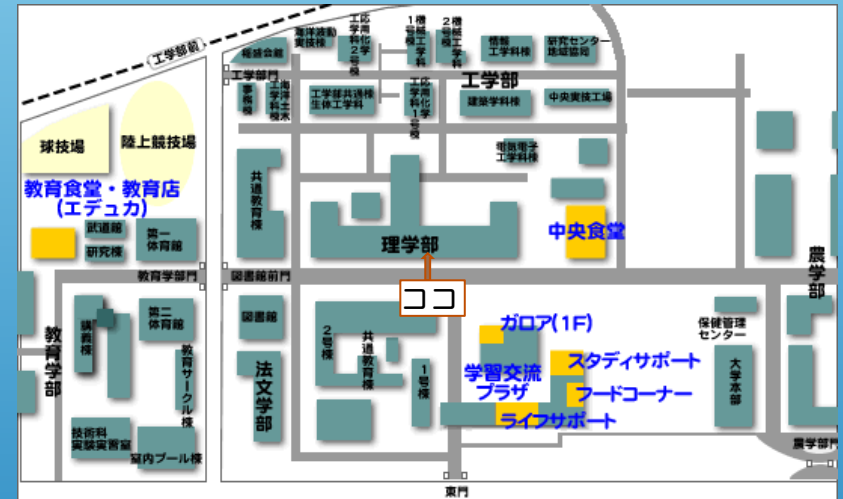
演者；堤 英輔（鹿児島大学水産学部・助教）

演題；九州周辺の沿岸域と黒潮域における鉛直混合過程研究と海洋環境

概要；私は有明海の環境異変問題に興味を持ち、修士課程で海洋学の世界に足を踏み入れて以降、海洋の環境に物理的要因が果たす役割について研究を行ってきました。特に、海洋の熱や淡水、栄養塩等溶存物質の分布に大きな影響を及ぼす海洋の鉛直混合現象に興味を持ち、その定量的な評価を現場観測によって行うとともに、鉛直混合を引き起こす海洋の流れや地形の効果について数値シミュレーションやデータ解析の手法から調べています。本講演では、有明海や東シナ海の黒潮域をフィールドとした研究について紹介するとともに、今後の研究展望についてお話しします。

*自家用車でのキャンパス入構はできません。

学外からお越しの場合は公共交通機関をご利用下さい。



お問い合わせ；水産学部 山本智子 (yamamoto@fish.kagoshima-u.ac.jp)